

GALLERIA SPECIAL CONCERT



TAKESHI HIDAKA
日高 剛
HORNIST



MAYUKO OHNO
大野 真由子
PIANIST

【プログラム】

G. ロッシーニ / 狩りのランデヴー

G. Rossini / Le Rendez-vous de Chasse

F. シュトラウス / ノクターン

F. Strauss / Nocturno

津村芳伯 / おんがくのじかんメドレー

Y. Tsumira / ONGAKUNO-JIKAN Medley

中原達彦 / ハレルヤ!

T. Nakahara / Hallelujah!

津村芳伯 編曲 / 日本の歌メドレー

(見上げてごらん夜の星を・赤とんぼ・ひえつき節・ふるさと)

Y. Tsumira / Japanese song Medley

G. ロッシーニ / 前奏曲とテーマ&ヴァリエーション

G. Rossini / Prelude theme and variation

2014. 4 . 9 [水]

14:00 ~ 15:00

霞ヶ関南病院 ガレリア

《入場無料》

【プロフィール】

日高 剛 (ひだか たけし)

長崎大学経済学部を卒業後、東京藝術大学にてホルンを学ぶ。1996年よりオランダ・マーストリヒト音楽院に留学。ホルンをE.ペンツェル、W.サンダース、守山光三、山田真、田原泰徳の各氏に師事。帰国後、2000年広島交響楽団に入団。その後、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団を経て、2005年NHK交響楽団入団。2008-2013年まで首席代行ホルン奏者を務めた。ホルンアンサンブル「つの笛集団」、The Horn Quartetメンバー。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、草津国際音楽アカデミー&フェスティバルに参加。2009年にはドイツ・オストフリースランド夏の音楽祭に招待され、ソロ、室内楽を演奏。モーツァルト作曲「協奏交響曲」のソリストを務めるなど好評を博した。現在、邦楽器とホルンの共演や、「ホルンと彫刻の調べ」と題した演奏会を開催し音楽と美術のコラボレーションを試みるなど、多彩な演奏活動を行う。2013年4月より東京藝術大学准教授。洗足学園音楽大学客員教授も務める。2012年フォンテック社よりCD「Variation for Horn」、2013年ビットマップ社よりEtude CDホルン「コップラッシュ60の練習曲」をリリース。ホームページ <http://hidaka.commoto.jp>

大野 真由子 (おおの まゆこ)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程ピアノ専攻修了。第45・46回鎌倉市学生音楽コンクール第2位、第13回吹田音楽コンクールピアノ部門第1位、第17回友愛ドイツリート(歌曲)コンクール優秀共演者賞等受賞。大阪センチュリー交響楽団、芸大フィルハーモニア等共演。大学卒業時、成績優秀者に与えられる同声会新人賞及び読売新人賞受賞、両新人演奏会出演。室内楽・伴奏ピアニストとしても活動し、アウトリーチコンサート等ジャンルを問わず出演中。これまでに乙幡理恵、竹中淳子、田中由生子、日比谷友妃子 Gabriel Tacchino、角野 裕の各氏に師事。また作曲を大政直人氏に、室内楽を渡辺健二、北川暁子の各氏に、歌曲伴奏をKonrad Richter氏、ピアノデュオを角野裕氏に師事。現在、東京藝術大学管楽器科非常勤講師(伴奏助手)及び聖徳大学声楽科兼任助手。

